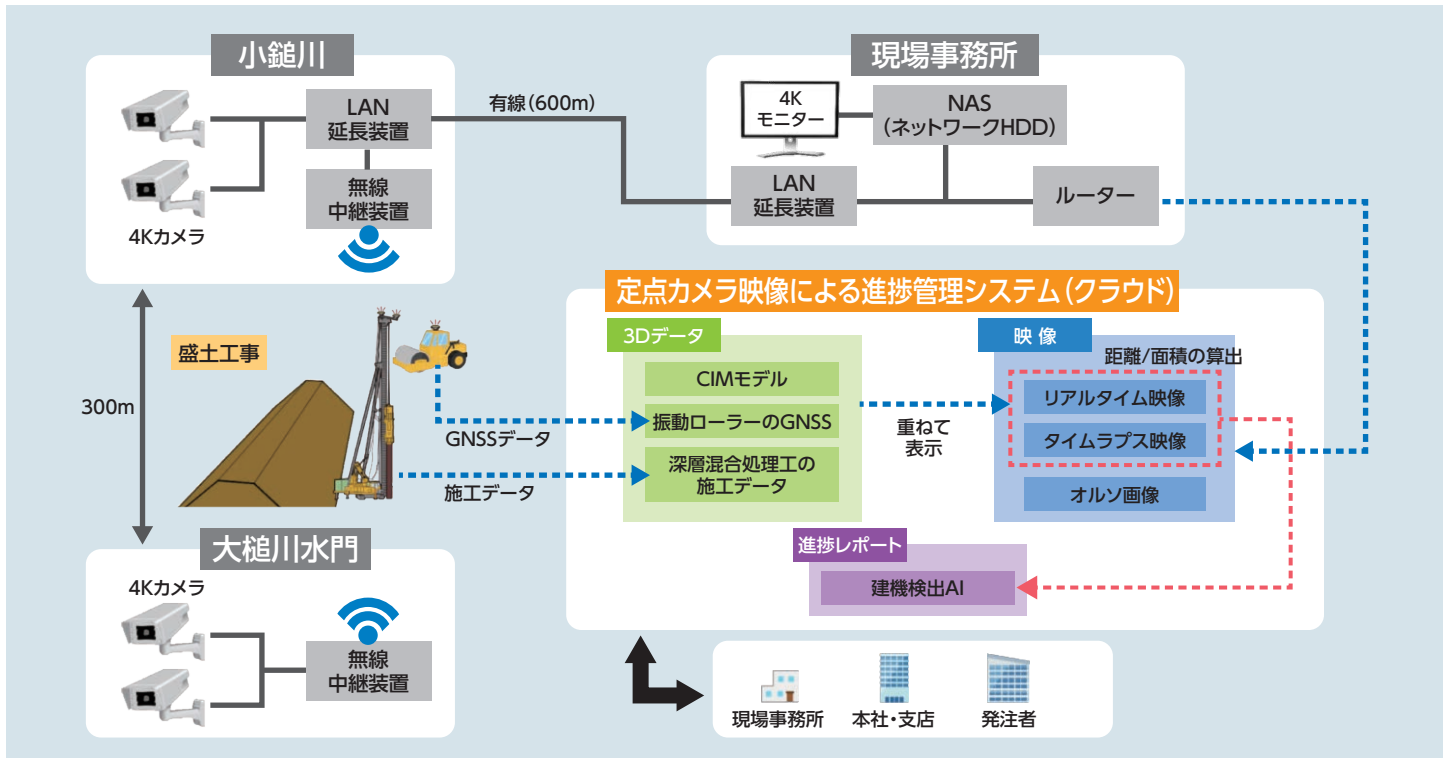


4K定点カメラ映像による 工事進捗管理システム

映像の3D化と建機検出AIにより工事進捗を見える化



システムの特徴的な機能

① 3Dデータの重畳表示

定点カメラの映像に、CIMモデルや盛土の転圧管理での振動ローラのGNSSデータを重畳して表示することができます。

② 映像から距離や面積の算出

パソコン画面上を直接タッチすることで、映像上の任意地点間の距離や面積を瞬時に算出できます。

③ 建機検出AIによる進捗レポート

AIによって、ダンプ、バックホウ、ブルドーザ、振動ローラの4機種を識別します。識別結果をもとに進捗レポートを作成することで、建機の稼働台数の推移を準リアルタイムで把握できます。

④ オルソ画像の作成

複数台のカメラ映像を写真測量の原理により変換・結合させて、現場上空から俯瞰した画像(オルソ画像)を作成し、施工計画の立案に活用します。

お問い合わせ 建設本部 土木技術第二部 地盤グループ TEL:03-3575-6128